

地区広報 芸術の森

題字 平澤 博

第23号

平成24年6月20日

発行 地区広報・芸術の森
編集委員会

印刷 株式会社孔版社



特色ある事業や行事を充実して参ります

芸術の森地区連合会 会長 関口 明

寒さが厳しかった冬も過ぎ、穏やかな春がやってきました。平成24年度も交通安全啓発や不法投棄ごみの撤去、子供や高齢者の見守り活動など生活に密着した数多くの事業に重点を置いて、安心安全なまちづくりに取り組んで参ります。紙面の都合上、主なもの2つについてお話しします。

1つは、5月19日に真駒内川にサクラマスの上を願ってヤマメ稚魚を放流したことです。30名余のお子さんと70名余の父兄及び関係者により芸術の森駐車券発売所近くの川辺で行われました。2年後には海で大きな成魚となって遡上してくるよう願いを込めたところです。

2つ目は芸森地区文化祭についてです。本年度で第18回を数える芸森地区文化祭は、近年出展数が多くなり地区会館の2階では手狭となりました。このたび札幌市芸術の森のご配慮により工芸館における開催ができる運びとなりました。

札幌市芸術文化財団芸術の森には、連合会と共催で平成11年度より芸術の森地区音楽祭をアートホールで開催させて頂き、音楽祭の継続実施がより強固なものとなりました。当地区文化祭の開催は、地区音楽祭に次いで札幌市芸術の森における開催であり、喜びもひとしおです。

多くの方々の出展とご協力をよろしくお願いいたします。

平成24年度 芸術の森地区連合会定期総会報告

総会の概要

平成24年4月21日(土)15時から、芸森地区会館において芸術の森地区連合会の理事及び代議員40名(委任8名)の出席のもと、平成24年度の定期総会が開催されました。

関口会長の挨拶の後、議長に常盤団地町内会の馬場弘さんを選出して議案の審議に入りました。

平成23年度の事業報告・会計決算報告・監査報告がなされ、第1号議案から第6号議案までの報告議案は、出席代議員の満場一致により承認されました。

次に、平成24年度重点活動方針を含む、事業・予算(案)等(第7号議案から第11号議案)が提案されて、これも満場一致で承認されました。

また、5月の理事会において、専門部の担当を一部見直しを行いました。(別掲)

平成24年度 重点活動方針

- 芸術の森地区新まちづくりビジョンの実現
- まちおこし事業
- 安全・安心のまちづくり
- 市立大学との連携強化
- 簡易保険制度変更に伴う対応
- 要望・陳情
 - 真駒内川改修の早期完了
 - 中央バス「駒岡線」の循環化
 - 交番の設置
 - R453号の歩道拡幅の要望
 - 町内会要望の支援

「文責 芸森連合会総務担当 島田 三千春」

平成24年度 芸術の森地区連合会役員名簿

役職	氏名	所属町内会等
会長	関口 明	常盤団地
副会長(兼総務部長)	島田三千春	真駒内駒岡
副会長(兼企画部長)	大野 勝	常盤一区
副会長(兼会計部長)	齊田 雅也	サンブライト
総務 副 部長	馬場 弘	常盤団地
企 画 副 部長	佐野 豊則	常盤二区
福 祉 部 長	堀川 昭八	芸森地区社会福祉協議会会長
環境衛生部長(兼福祉副部長)	齋藤 公博	石山東・芸森地区民児協会長
女 性 部 長	三上 良子	見晴・芸森地区女性部長
青 少 年 部 長	前口 敦司	駒岡団地・青少年育成委員長
防 犯 防 災 部 長	山本 悟	見晴
防 犯 防 災 副 部長	宮下 正	真駒内二団
交 通 安 全 部 長	金子 侑	アートパークタウン
交 通 安 全 副 部長	寺田 利夫	石山八区
芸 術 文 化 部 長	塩崎 典男	駒岡団地
体 育 部 長	佐藤 優司	芸森東地区スポーツ振興会長
監 事	安藤 晃	滝野
監 事	新田 和明	真駒内三団
顧 問	佐々木佐一	見晴
顧 問	伊藤 正	滝野
顧 問	高橋 稀一	アートパークタウン



「安心・安全・ふれあいのまち」づくりへ — 23年度の総括と新年度へ向けて —

芸術の森地区社会福祉協議会 会長 堀川 昭八

平成23年度の当社会福祉協議会の各事業につきましては、好評の「子育てサロン」等予定された年来事業のほか、新規の高齢者向け行事、そして福祉推進員関係者対象の研修会開催などにより、併せて福祉活動の原点を再認識させていただくことができました。これ一重に皆様方の格別のご協力の賜物と、厚くお礼を申し上げます。

平成24年度は、関係諸団体との連携・強化をはかり、

盛りあがる三世代交流会（実行委構成）等の“もりの仲間事業”実施のほか、継続して福祉推進委員会の立ち上げ、特に巷間問題視されている「福祉関係等要援護者」について、把握作業を奨めてまいりたいと考えております。

いうまでもなく、私達の福祉活動は各町内会との密接な協力体制、特に地区連合会等との連携は不可欠であり、今後ともよりよい福祉事業推進のため、倍旧のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

平成24年度芸術の森地区社会福祉協議会定期総会

副会長 塩田 恒雄

本会の定期総会は、5月12日(土)午後1時30分から芸術の森地区会館において、44名が出席し、開催されました。

堀川会長の挨拶の後、議長に理事の三宮 大蔵氏を選出し、第1号から第5号議案の審議に入り、原案どおり承認されました。事業方針並びに事業計画は次の通りです。

1 平成24年度事業方針

当地区社会福祉協議会は、基盤強化と体制整備を図り、積極的に地区連合会、関係諸団体との連携を保ち、相互に支えあう地域活動の輪を広めるため、福祉活動の推進につとめます。

2 平成24年度事業計画

1 活動の重点

- (1) 地区連合会ほか福祉関係諸団体との連携強化・協力
- (2) 組織的福祉活動の推進
- (3) 東日本大震災への支援協力

2 活動計画

(福祉のまち推進センター)

- (1) 運営委員会の定期的な開催
- (2) 「要援護者」の把握—高齢者カードの作成推進
- (3) 「福まち活動だより」の発行

(各専門部)

(1) 広報部

- ① 各部事業計画の調整、広報の発行、情報啓発ほか
- ② 研修会・講演会の開催

(2) 高齢者支援部

- ① 「もりの仲間のさわやかクラブ」(介護予防)(料理教室)の推進
- ② 福祉施設見学会

(3) 子育て支援部

- 「もりの仲間の子育てサロン」事業の推進
月2回(第1・3水曜日)+1回 年間25回開催

(4) ふれあい部

- ① もりの仲間の交流会(三世代交流事業)の事業実施
- ② その他交流事業の推進
- ③ 朝市への協力

(5) 福祉推進部

- ① 「福祉推進委員会等の組織化」および「見守り活動」「福祉除雪」等の推進
- ② 研修会等の事業支援
- ③ 「福祉マップ」づくり支援

平成24年度芸術の森地区社会福祉協議会役員

役職名	氏名	町内会名	備考
会長	堀川 昭八	石山東町内会	
副会長	塩田 恒雄	常盤団地町内会	(事務局長)
副会長	大野 勝	常盤一区町内会	
監事	前口 敦司	駒岡団地町内会	
監事	川口 武	石山八区町内会	
顧問	伊藤 正	滝野町内会	
常任理事	塩崎 典男	駒岡団地町内会	(福まち運営委員長) (福祉推進部長)
常任理事	三上 良子	見晴町内会	(福まち運営副委員長) (子育て支援部長)
常任理事	馬場 宏	常盤一区町内会	(広報部長)
常任理事	目次 敬紀	アートパークタウン町内会	(高齢者支援部長)
常任理事	下総 仁志	常盤団地町内会	(ふれあい部長)
事務局長	塩田 恒雄	常盤団地町内会	
総務	田村 隆	常盤団地町内会	
総務	永川 陽子	アートパークタウン町内会	
会計	東 十八子	常盤一区町内会	

入所サービス
ショートステイ



みなさまの想いにおこたえいたします

医療法人 愛全会
介護老人保健施設
〒005-0849 札幌市南区石山837-47

アートヒルズ

みんな しあわせ 365日

0120-348-365

FreeDial

通所リハビリテーション
介護予防通所リハビリ





芸術の森地区 青少年育成委員会会長挨拶

会長 前口 敦司

昨今の子供達をとりまく環境はめまぐるしく変わっています。

インターネットや携帯電話など便利な反面、子ども達に与える悪影響は見逃すことはできません。また最近では交通事故に巻き込まれるケースも目立っています。安心安全な環境作りにはどんな活動をすればよいのかをさらに勉強して行かなければならないと思っています。

我々の活動の趣旨は、各イベントを通して実際に子供達と接し、子供の目線で考えていくことにあります。

そこに心の悩みや環境の問題点を見つけることが出来ると考えるからです。また人の心の温かさや優しさも感じてほしいと思っています。

24年度は委員改選後2年目ということで昨年度の反省点などを活かして安全で楽しい活動に取り組んでゆきたいと思っています。

まちづくりセンターホームページに委員会専用ページを設けて記載しますのでご覧ください。

本年度もガンバります！

平成24年度 青少年育成委員会 定期総会報告

平成24年度芸術の森青少年育成委員会定期総会は、4月14日(土)に開催され、平成23年度事業報告及び収支決算と平成24年度事業報告及び収支予算が承認されました。

平成24年度は、青少年育成委員の任期2年目の年度となることから、昨年度の成果を充実発展させて活動をしていくこと、育成委員会が計画する行事を積極的に進めるとともに、地域の活動にも協力し、子供たちの安全と健全な育成に貢献するため、委員全員が一丸となって活動に取り組むことを全員で確認しました。

皆様方の委員会へのご理解と諸活動への参加、並びにご協力をお願いいたします。

平成24年度 青少年育成委員名簿

役職	氏名	所属町内会等	役職	氏名	所属町内会等
会長	前口 敦司	駒岡団地	委員	館岡 文子	サンブライト
副会長	吉澤 孝子	石山東	委員	池田 孝司	常盤団地
副会長	松原 義雄	常盤体育振興会	委員	石川 浩充	常盤一区
代表幹事	福田 知子	サンブライト	委員	村山 和枝	常盤一区
幹事	鐘水恵満子	常盤一区	委員	濱塚 康宏	アートパーク
会計	繁在家公恵	サンブライト	委員	大村 秀明	アートパーク
委員	高橋 朱実	石山東	委員	火山 正己	アートパーク
委員	正源 直行	石山東			

●交通安全部から●

交通安全部長 金子 侑

1. 芸術の森地区交通安全運動推進委員会の事業計画

(1) 定期総会

4月12日芸術の森地区会館において開催されました。

(2) 街頭啓発

① 春の街頭啓発 (4月12日)

春の交通安全市民総ぐるみ運動(4月6日～15日)に合わせて、芸術の森地区会館前の国道において、約80名の地域住民が参加されました。

② 夏の街頭啓発 (7月24日)

駒岡小学校前において、駒岡小学校全児童・先生・父兄と地域住民が一体となって街頭啓発を実施予定です。なお、コンサドーレ札幌のマスコットキャラクター「ドーレ君」も参加予定です。

③ 秋の街頭啓発 (9月27日)

芸術の森地区会館前において実施予定です。

④ 冬の街頭啓発 (11月15日)

芸術の森地区会館前において実施予定です。

(3) その他

次の会議等を開催予定です。

- ① 交通安全実践会意見交換会
- ② 交通安全指導員研修会
- ③ 各関係者会議

2. 芸術の森地区交通安全指導員

芸術の森地区の交通安全指導員は次の方々です。

- 川口 興磨さん (支部長 見晴)
- 小沢 敦子さん (石山東)
- 藤田 二三男さん (常盤団地)
- 出口 一さん (駒岡)
- 大滝 盛弘さん (常盤一区)
- 竹村 智子さん (アートパーク)



平成24年度 芸術の森地区連合会女性部及び同交通安全母の会総会報告

芸術の森地区連合会女性部部长・同交通安全母の会会長 三上 良子

本女性部は単位町内会の正副部長によって構成されています。「女性の教養を高め地域発展に貢献することを目的」(同女性部会則より)とし、地域では欠かせない存在として日々活動しております。今年度は右記メンバーで研修会・講演会等々進めてまいりますので、ご協力のほど、お願い致します。尚、女性部は交通安全母の会の構成員でもあり、交通安全教育の推進者ともなっております。

名 前	町内会名	名 前	町内会名	名 前	町内会名
三上 良子部長	地縁団体見晴	引間 節子	石山八区	日高 和子	アートパークタウン
村山和枝副部長	常盤一区	森澤 直子	〃	川上 容子	〃
松田文枝副部長	常盤団地	山口 晶代	〃	松家 紘子	サンブライト真駒内
木村 浩子	地縁団体見晴	佐々木昌子	〃	北浦くに子	〃
村山美千代	〃	田中 和子	常盤団地	大山久美子	〃
吉澤 孝子	石山東	竹山 恵子	〃	浅野 智子	〃
寿崎美由紀	〃	今井規峰子	常盤一区	大前 機子	〃
松田真佐子	〃	遠藤 理恵	アートパークタウン	長谷川恵美子	駒岡団地
戸田美枝子	石山八区	成川 美智	〃	正保由美子	〃
				佐藤 信子	〃

研修会開催 (予告)

7月19日(木) 13:00~14:00 会場 芸森地区会館
 テーマ 自転車加害者になった時の責任の大きさ
 講師 社日本損害保険協会 上木英正 専任講師



クリーンさっぽろ芸術の森地区委員会総会

環境衛生部長 齊藤 公博

平成23年度クリーンさっぽろ芸術の森地区委員会は5月21日芸術の森地区会館で9地区推進委員等が出席して開催致しました。

当日は、来賓に南清掃事務所大江卓所長、まちづくりセンター富樫秀雄所長、社会福祉協議会堀川昭八会長をお迎えし、環境衛生部平成23年度事業報告、平成24年度の独自・共催事業・通年活動内容等事業内容・連合会での決算・予算内訳等を話し合い質疑応答があり、最後に大江南清掃事務所所長から「さっぽろ新ごみルール報告書」のミニ出前講座の研修を受け無事終了いたしました。

クリーンさっぽろ芸術の森地区委員会では、地区内不法投棄は減少傾向とはいえ、依然として多く見受けられます。

クリーンさっぽろ衛生推進委員や地区内住民の皆様の御協力を得まして、今年度もクリーンな地区に致したいと思っておりますので、どうぞ御協力よろしくお願いたします。

平成24年度 芸術の森地区クリーンさっぽろ衛生推進員名簿

クリーン役職名	氏 名	町内会役職名
会長(地域推進員)	齋藤 公博	連合会環境衛生部長(石山東)
副 会 長	伏見 豊彦	防災部長(駒岡団地)
委 員	山田 保子	保健衛生部長(常盤一区)
委 員	田中 勝雄	単町副会長(真駒内三団)
委 員	高橋 春之	環境衛生部長(石山東)
衛生推進員	齋藤 公博	石山東町内会(会長)
〃	金沢 勇吉	地縁団体見晴(副会長)
〃	高橋 春之	石山東(環境衛生部長)
〃	寺田 利夫	地縁団体石山八区(会長)
〃	小林 栄	常盤団地(環境衛生部長)
〃	山田 保子	常盤一区(保健衛生部長)
〃	藤井 信吾	アートパークタウン(生活環境担当)
〃	柳谷 昭人	サンブライト真駒内(環境衛生部長)
〃	東 良和	常盤二区(事業部長)
〃	軽部 幹夫	滝野(衛生部長)
〃	田中 勝雄	真駒内三団(副会長)
〃	宮下 正	真駒内二団(会長)
〃	西田ひでみ	真駒内駒岡
〃	伏見 豊彦	駒岡団地(防災部長)

(衛生推進員の方は「札幌不法投棄ボランティア監視員」も兼務しております)

〜くつろぎの宿〜 **駒岡**
 札幌市保養センター
6/24 朝市7周年記念
7/1 駒岡サウンドフェスタ
2012 南絆

もりの仲間のごまおか朝市
 第2・4日曜日9時~10時

宿泊・入浴・休憩・宴会・
 パークゴルフ(屋内・屋外)
 熱帯植物館・マージャン
 ※無料送迎バスあり
 (10名様以・要予約)

旬 夏 涼 膳 6,500円~
 1泊2食 ※無料送迎付

日帰り料金

60才以上 300円~
 小学生
 中学生以上 400円~
 60才未満

宴会プラン

日帰り 2,000円~
 宿泊 5,000円~
 ※10名様以上より承ります。

TEL 011-583-8553
 FAX 011-583-8574
 札幌市南区真駒内600番地20
 指定管理者 札幌市福祉事業団
 保養センター駒岡 検索



芸術の森地区全福祉推進員の研修会を終わって



芸術の森地区福祉のまち推進センター

運営委員会 委員長 塩崎 典男

去る3月17日(土)駒岡保養センターにおいて、ワークショップ「福祉推進員になって」とのテーマで研修会が開かれました。本地区は、規模の大小はありますが13町内会があり、福祉推進員は150名を上回ります。高齢化率の高いこの地区において、福祉推進員の活躍が期待されていますが、果たしてどのようなことができるのか、一同に会し、さまざまな問題を話し合いながら再認識することを目的として開催されました。

これに先立ち、札幌市社会福祉協議会地域福祉係長佐藤和人氏が、『札幌の見守り活動最前線』というテーマで講演され、札幌市の現状を再認識いたしました。

ワークショップは、推進員56名の参加となり、7グループに分かれ「自分出来る福祉活動」についての話し合いがなされました。各グループとも話は大きい盛り上がったところで、各グループから話し合われた内容の発表となりました。主な内容は次の通り。



- 推進委員会が設置済みの町内からは、見守り活動、サロンの実施、福祉除雪、生活支援活動、ふれあい活動の更新等を推進委員会の活動として実施していること。
- 少数世帯町内は、昔ながらの付き合いが続いており、隣人同士が気遣うのは当たり前との発言があり強い絆が感じられると同時に福祉活動が日常的に実践されていること。
- 推進委員会は出来ていないが、福祉部を中心に、各班を分離して推進員を決め、75歳以上の高齢者に対

する見守り活動をし、ごみだし活動も行っているとのこと。

- 老人クラブで安否確認の担当を決めているとのこと。



- 認知症の人の被害妄想の大変さ。軽度の認知症であれば、ちょっとの声かけが大事なのではないか。
- 推進員や協力員が少ないため、思うようにいかない。
- ごみだし、除雪など、推進員や協力員が身をもっての活動に対しても、時には理解を得られない場合もある。

等々、重い内容が多く話されたことが明確になりました。

今回の全推進員研修会は、今後の福祉活動を示唆する多くの課題が出され大変有意義であったと思います。

最後になりましたが、最後までお聞きくださいました地域福祉係長佐藤和人様・札幌市南区保健福祉課活動推進担当係長河智晃様・南区社会福祉協議会事務局次長本名公平様、有り難うございました。



永久に生きる花と緑の明るい聖地

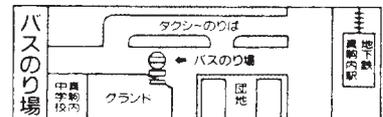
真駒内滝野霊園

札幌市許認可霊園

無料

見学・墓参バス運行中

時間
午前 10:00
午後 12:00
午後 2:00



お問合せ・お申込みは

真駒内滝野霊園事務所 ☎(011)592-1223 (代表)

森の仲間のさわやかクラブ ハツラツ料理教室

ふれあい部長 目次 敬紀

去る3月12日常盤一区会館において、森の仲間のさわやかクラブ 介護予防の行事の一環として、高齢者向けの料理教室を、講師及び実習指導に南区保健福祉部 管理栄養士 藤田 文恵 氏をお迎えし実施しました。

講演テーマは「しっかり食べて元気で長生き～低栄養を予防しよう～」で、高齢者のための食生活指針が示されました。

- ・食事は3食決った時間に適量を
- ・肉や魚のおかずもたいせつに
- ・毎食野菜をたっぷり
- ・毎日、牛乳・乳製品と果物を



と話されました。

料理実習では、てまり寿司・肉団子のスープ・小松菜のごまマヨネーズ・大根のレモン漬の4品でどれも綺麗で食欲をそそるものでした。初めての試みの行事でしたが、予定人員を大幅に超過し27名の参加者となりました。



料理実習は、レシピ班に分かれて行いましたが、さすが長年の経験のあるお母さんたち、物凄い熱気とスピード……レシピを一度見ただけでテキパキと……あっという間に完成。

全員で、完成した料理を小分けに盛って、試食となりました。美味しかったですね～～。色々な意見や感想も出て有意義なひと時となりました。

もいの仲間の子育てサロン

子育て支援部長 三上 良子

毎月第1・第3水曜日に実施するサロンは、子供たちとお母さんたちの交流の場として毎回元気な声が響いています。4月からは新しいお友達も加わりました。大きくなってきた子供たちは、奥の部屋でボール遊びに熱中です。お絵かき、本読み、ままごと遊び、沢山遊ぶことができます。本の貸し出しも好評です。お母さんたちの読む本も用意しています。



でもなんととっても沢山のお友だちと関わることが出来るのが最高です。お母さん達も『あら、同級生ね。』と話しが弾んでいます。

5月にはこいのぼりつくりと種イモ植え。6月27日には円山動物園へ行きます。大いに外の空気も満喫できます。



サロン会場
芸術の森地区福祉のまち
推進センター
(南老人福祉センター内)

もいの仲間の三世代 交流会

9月1日(土)

場所：常盤児童会館

幼児から高齢者の三世代の皆さんが集い、秋の味覚ジャガイモ・枝豆・とうきび等をあじわいながらゲームやおしゃべりを通して、楽しく交流を深めていただく恒例の行事です。

皆さん参加して下さいね。

主催：芸術の森地区社会福祉協議会 芸術の森地区連合会

共催：常盤児童会館・北海道牛乳普及協会

協力：芸術の森地区青少年育成委員会

平成24年度

第17回 芸術の森地区文化祭

日時 11月17日(土)・18日(日)
10:00～17:00(初日) 10:00～15:00(2日目)
場所 芸術の森工芸館(南区芸術の森2丁目)



今年は、芸術の森工芸館で展示します

絵画・書道・木工・陶芸・手芸・生け花・盆栽・写真等今までの方々は勿論のこと、多くの方の参加をお待ちしています。詳細については、後ほどご案内いたします。

問い合わせ先 芸術の森地区まちづくりセンター 電話592-7009

ふれあい行事

「ふれあい」を基調に企画実践されている事業を単位町内会別に紹介するシリーズ第8回目はサンブライト真駒内町内会です。

サンブライト真駒内町内会

町内会長 齊田 雅也

サンブライト真駒内町内会は、1987年（昭和62年）7月に12戸の会員で発足、今年創立25年を迎えました。同じ町内会の縁（地縁）が人の縁、温もりが感じられる住み良い町、住んでよかったと思える町、そしてこの町から巣立っていく若い人がまた住みたいと思う町、仕事の第一線を退かれた方々の知識や経験を宝として、宝が何時までも輝き続けられる町、そんな町を目指して「ふれあい」と「絆」を大切にしたい事業、行事に取り組んでいます。行事の内容も毎年「調味料を変えたり、隠し味を利かせたり」と知恵を出し合い、少しずつ変化を加えて実施しています。寿楽会（老人クラブ）の活動も活発で（元気過ぎる！）若い人が圧倒されるほどです。

<春の町内一斉清掃と花壇樹への花植え>

約150ある花壇樹への花植えと町内清掃でスッキリ！

毎年200人近い参加者があります



<夏祭り>

子ども神輿の町内巡行を口切に、出店やゲームに興じ、流しソーメンをすすり、子供も大人も一緒に盆踊り

さあ、神輿の出発だ



<防災訓練と避難訓練>

忘れちゃいけない消火器・AED等の取り扱い

備えあれば……



<子どもクリスマス会>

大道芸に驚き、笑い転げ、女性部のサンタのお姉さん(?)からプレゼント



<ふれあい交流会>

老いも若きも健康チェック
もの忘れ大丈夫デー
先輩は胸を張り
後輩は首をうなだれ



<冬まつり>

大人と一緒にもちをつき、出来立てのもちに舌鼓雪のすべり台、宝探し、出店もありで寒さを忘れ



<夏休みラジオ体操>

子どもは皆勤賞を目指し
大人は健康の維持・増進に



<夏休み町内安全パトロール>

班長さんが中心となり、夜間のパトロール

<敬老会>

75歳以上の方の「健老」をお祝い、のつもりが逆に励まされ

<秋の町内一斉清掃>

毎年150人近い参加者が、枯れ葉舞う町内の清掃に悪戦苦闘

<ボウリング大会>

老若男女年齢制限無し、副賞は終わった後の筋肉痛

<新年交「歓」会>

♪年の初めでまた一つ……♪

<公園の清掃・草刈り>

寿楽会の皆さんが、公園の清掃と草刈りで環境整備

<作品展/>

寿楽会と共同開催>

子どもから大人まで自慢の作品をお披露目

昨年は、
出展者64名
出品 156点



この他に、同好の士が集まり<カラオケサークル><囲碁サークル><謡曲サークル><そば打ち教室><ヨガ>などの活動も行っていきます。芸術の森地区ソフトボール大会、大運動会もあり、3月を除いて毎月何かの行事があり、「ふれあいの場・行事」を通じて「絆」を深めています。そして<会報・サンブライト>（平成13年6月28日第1号発行）は、年3回発行しています。そうそう、5月から乳幼児と保護者と家族のふれあいの場、<子育てサロン・おひさま広場>をオープンしました。

福祉を支える人 鈴木 幸子 さん



プロフィール

1934年、釧路市で出生。
高校卒業。家業の雑貨店で働く。
1955年、結婚。
子供2人(女)。孫、5人。

地元高校を卒業後、家業の雑貨店(2店舗経営)で働く。縁あって、釧路で海上保安官と結婚。夫の仕事の関係で釧路、羅臼、稚内などに転動しました。

ボランティアを始めた動機を伺うと、「今から15、6年前、南区高齢者保健クラブで知り合った方に『健康によいから』と、勧められたのがきっかけです。それからは、早朝1時間30分程度(早朝5時~6時)散歩することにしました。その時、ゴミが目付き、歩くたびに拾っています。

「タバコを吸いながら歩いて捨てるのは止めてください。また、ジュースやコーヒ缶、ペットボトルを車の中から捨てないでほしい」「ゴミ有料化前は、近くのゴミステーションに置いてくれたが、有料化になってからは家に持ち帰らなければならない。大変辛いです」と云う。

地元、寿会(老人クラブ)の活動が楽しい。趣味は、「旅行、マージャン」と返事が返ってきた。駒岡団地に在住。

ヤマメの稚魚放流会

まちづくりセンター 正源 初恵

「いってらっしゃ〜い」、「大きくなって帰ってきてね」5月19日(土)、地域を流れる真駒内川のほとりに子どもたちの元気な声が響きました。

若葉かおる晴れやかな青空のもと、芸術の森地区連合会で初の事業として「ヤマメの稚魚放流会」が行われ、地域の方々約100名でかわいいヤマメの稚魚たちの旅立ちを見送りました。昨年サクラマスが遡上し、産卵をしている光景を見つけたことがきっかけで、私たちの住む地域の川に、私たちが放流した魚が戻ってくるという、生命の力強さや営みを体感できる事業として開催されました。放流したヤマメとなかなかお別れが出来ずにいる子どもたちの様子が幾度となく見られ、厳しい自然界で生きてゆくヤマメたちにエールを送っているようでした。立派に成長し、サクラマスとなったたくましい姿で真駒内川に帰る日が楽しみです。



芸術の森地区主要事業予定

(平成24年7月~平成25年3月)

月日	行事名	担当	場所	月日	行事名	担当	場所
7/1	芸森地区ソフトボール大会	連合会	石山東公園	11/3	クリーンさっぽろ不法投棄回収	連合会	芸森地区内
7月上旬	防災講習会	〃	地区会館	11/11	第16回芸森音楽祭	〃	芸森アートホール
7/19	女性部研修会	〃	〃	11/15	冬の交通安全街頭啓発	〃	芸森会館前
7/21	サマーレクリエーション	育成委・連合会	Fu'sスノーエリア	11/17・18	第17回芸森地区文化祭	〃	芸森工芸館
7/24	夏の交通安全街頭啓発	連合会	駒岡小前	11月	交通安全実践会意見交換会	〃	未定
7~8月	110番スタンプラリー	〃	各小学校区	12/1	広報・「芸術の森」24号発行	〃	
8/26	芸森大運動会	〃	石山東小学校	12/9	交流もちつき大会	育成委	常盤児童会館
9月	もり仲三世代交流会	社協	常盤児童会館	12/中~2	雪あかりの祭典	連合会	芸森地区内
9/月上旬	出前講座「環境衛生関係」	連合会	地区会館	1/14	成人式行事協力	育成委	アパホテル
9/27	秋の交通安全街頭啓発	〃	地区会館前	1/12	スキー教室	育成委・連合会	Fu'sスノーエリア
10月	環境衛生部・女性部研修会	〃	未定	2~3月	がん検診	連合会	がんセンター
10月	福祉に関する講演会	社協	〃	2月	パークリング大会	〃	石山東小学校
10月	もり仲「さわやかクラブ」	〃	〃	3/1	広報「芸術の森」25号発行	〃	
10月	福祉施設見学会	〃	〃	3月	さわやかクラブ料理教室	社協	未定
10/下旬	芸森子ども見守り研修会	連合会	地区会館	毎月2回	もり仲子育てサロン	社協	福まちセンター

注：標記中 「芸森」は「芸術の森地区」の略
「地区会館」は「芸術の森地区会館」の略

「もり仲」は「森の仲間」の略
「育成委」は「青少年育成委員会」の略

平成24年度 定期総会の報告

南区老人クラブ連合会第7ブロック 事務局長 椿原 弥三郎

平成24年度の定期総会は4月17日芸術の森地区会館において7ブロック所属クラブ役員38名出席のもと開催されました。吉田会長の挨拶で始まり、議長に石山見晴寿会鶴田副会長を選出して議案の審議に入り、24年度の事業計画(案)及び収支予算(案)が提案され満場一致で可決承認されました。

総会終了後、懇親会を開催し、ご来賓の芸術の森地区連合会関口会長様、同まちづくりセンター富樫所長様、並びに同社会福祉協議会堀川会長様と参集した38名の会員ともども南区老連7ブロックの一層の発展と結束を誓い親睦を深めました。
 <付記> 南区老連はクラブ数や会員数が急速に増加したため、平成5年にブロック制を導入し現在6つのブロックに分かれてそれぞれの地域に立脚した活動を展開しており、7ブロックは芸術の森地区をエリアとして活動しています。

平成24年度の事業計画

事業名	開催月日	場所
みんなで歩こう会	5月25日(金)	常盤～駒岡方面
パークゴルフ大会	6月22日(金)	パークヒル真駒内
交流研修会	11月15日(木)	保養センター駒岡
ふれあいの集い(演芸大会・親睦会)	平成25年2月1日(金)	保養センター駒岡

小学生サマーレクリエーションのご案内

芸術の森地区青少年育成委員会 松原 義雄

青少年育成委員会は、7月21日(土)、Fu'sスノーエリア(藤野)において、小学生サマーレクリエーションを予定しています。

午前中はウォーキングラリー(グループで設定されたポイントを探し問題に応じてゴールを目指すゲーム)、お昼はみんなで楽しくバーベキュー、午後はローラースケート、MTBなど様々な遊具を体験できます。

昨年からはまった活動で、昨年は15名の参加者でした。詳しいご案内は、各小学校を通じてありますので、他の小学校との交流もできますので沢山の参加をお待ちしております。



東日本大震災義援金についてのご報告

平成23年3月11日(金)に発生しました東日本大震災につきまして、芸術の森地区まちづくりセンターでは「東日本大震災義援金」の募集を行っております。これまでに当センターに集まりました義援金の累計は、47万562円(5月21日現在)です。地域の皆様のお心遣いに感謝致します。

なお、義援金の募集は今年の9月まで行っておりますので引き続きよろしくお願い致します。



お知らせ

芸術の森地区まちづくりセンターからホームページとブログを利用し地域のニュースを発信しております。ぜひご覧下さい。

<ホームページ・アドレス>

<http://www.geimori.com/>

<ブログ・アドレス>

<http://geimori2.blog101.fc2.com/>

真駒内川改修工事進捗状況について

真駒内川を考える会 会長 関口 明

真駒内川改修工事は、平成23年9月4～6日の大雨で両岸が一部けずられて資材等が流され、更に10月21日の北海道新聞の報道等により、対策を講じる為、工事が一時中止状態でしたが、12月1日の「真駒内川対策協議会」及び12月15日4人の学者・専門家による「真駒内川河床低下対策検討会」を開催の結果、河道計画案の一部がまとまり、常盤1号橋迄の残り約300mを12月16日から再開いたしました。

平成23年度は160m迄工事が順調に進み、3月21日で終了、平成24年度は残り140mの改修工事並びに護岸・管理道路工事（遊歩道工事）に入り、平成18年から行われて来た真駒内改修工事も最終段階に入ります。

又、大雨による斜路工流失による（石山東3～6丁目迄）5箇所の護岸応急補修工事は、工事業者（株）北海メンテナンスさんで2月3日～3月29日迄行われ終了致しましたが、その他12/1、4/16と2回行われた「真駒内川対策協議会」12/15、2/27、3/21と3回行なわれた4人の専門家による「真駒内河床低下対策検討会」では、今後流失を起こさない工事の十分な検討も終わり、平成24年度から流失された斜路工5か所補修も再開されますが、完了には2～3年かかる予定です。

昨年9月には斜路工流失というマイナス面はありましたが、本来の改修工事目的である治水面では真駒内川付近での住宅洪水は一軒もなく初期の目的は達成されていると思っております。

台風通過後の9月中旬には、常盤人道橋付近でのさくら鱒産卵も確認されておりますし、更に平成24年5月19日には山女の稚魚25,000匹の放流も三世代150人余の協力を得て行いました。

今後、自然への回帰も少しずつではありますが期待出来ます。

札幌開発建設管理部並びに工事業者には、安全の確保と土砂排出路の除雪・砂埃等の衛生面に一層の気配りをお願い致しますので、工事該当地区の皆様には通行・駐車等にご注意頂くと共に、今後共工事へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



～おめでとう～

○札幌市市長表彰

(青少年育成活動) (平成24年4月20日付)

駒岡団地 前口 敦司 様
サンライト真駒内 福田 知子 様

○札幌市南区区長表彰

(地域奉仕・地区連合会理事活動) (平成24年4月21日付)

常盤一区(前常盤台町内会長)
大滝 盛弘 様

○地区連合会会長表彰

(地区広報「芸術の森」編集委員会活動) (平成24年4月21日付)

石山東 佐藤 宗昭 様
見 晴 三上 良子 様
常盤一区 馬場 宏 様

第17回 芸術の森地区 音楽祭

11月11日(日)
場所：芸術の森アートホール

編集後記

平成16年7月、地区町内会連合会（現・地区連合会）、地区社会福祉協議会、地区青少年育成委員会の、それぞれの広報紙を1つにし、これを中核とする「地区広報『芸術の森』」が発行されてから足かけ9年目、この間、会員等皆さまのご協力により定期号23回、特集号（号外）を4回発行することができました。

これまでも申し上げてきたところですが、今後とも「知りたい情報をわかり易く発信する」「3紙」統合の初心を忘れず、「心暖まる内容」を心掛けてまいりたいと思っております。

なお、編集委員会（6名）の構成は変わりませんが、24年度から諸団体の主要事業実施を主体に考えて、発行日を6月20日、12月1日、3月1日に変更します。ご承知おきください。

広報「芸術の森」編集委員会一同

広報「芸術の森」編集委員会

委員長 堀川 昭八 委員(監査) 馬場 宏
副委員長 三上 良子 委員 島田三千春
委員(会計) 佐藤 宗昭 委員 火山 正己